

農業委員の公募状況 定数 13人

1.応募する者の数 0人

2.推薦を受ける者の数 13人

うち認定農業者等の数 7人(※認定農業者等には認定を受けた法人の役員等も含む)

○推薦を受ける者(団体推薦)

受付番号	ふりがな氏名 (年齢 性別)	職業	経歴		農業経営の状況		利害関係の有無	農地利用最適化推進委員の応募有無	認定農業者等	抱負	推薦者		推薦の理由
			年月日	職	営農類型	主要作目					推薦者名称	推薦者の職・氏名	
1	たけしま りゆうた 武島 竜太 (59歳 男)	農業	平成6年1月	就農	水稻 施設野菜	○	—	○	私は地域農業の振興、農地の集約化と有効活用を進め、農業の発展に寄与したい。	中野地区環境保全会	代表 大橋 一照	地域農業、その他の活動を促進・発展させ、農家・農村の利益の増進を図る取組を支援する活動を行う。 37名/相馬市内に在住し、農業者、農業者以外の人たちで構成	被推薦人は、認定農業者として、特に稲作・ハウス等を長年にわたり精力的に行っており、地域の信頼もあり、農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等に努力しており、農業委員会業務に貢献できると考え推薦します。
			平成26年4月～現在	福島県指導農士	米 トマト								
			平成26年9月～現在	中野地区環境保全会副代表	250								
			平成30年7月～現在	相馬市農業委員	30								
					25								
2	さとう ゆういち 佐藤 雄一 (72歳 男)	農業	平成5年	就農	水稻	○	—	○	私は就農後30年間農業に従事し、農業委員を長きにわたり務め、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし、農業委員として農地の集積、集約化を推進し相馬市の農業発展に貢献したい。	八幡地区支部長会	会長 佐藤 保彦	農業生産の協業を図ることにより、各支部組合員共同の利益を増進する。 150人/相馬市八幡地区に在住し農地を有する者	被推薦人は認定農業者として稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの役職歴・農業経験等から地域の信頼を得ている。また、農業委員として長年にわたり農地の集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献しており推薦します。
			平成24年7月～現在	相馬市農業委員	米								
					250								
					30								
					7								
3	おだわら しょういち 小田原正一 (67歳 男)	農業	昭和55年	就農	水稻	○	—	—	私は43年間農業に従事し、農地利用最適化推進委員を務めた経験を活かし相馬市農業に貢献したい。	山上生産組合支部長会	会長 小田原 正一	山上地区内での農業者が構成する組織。 100人/農業従事者	被推薦人は、現在相馬市農地利用最適化推進委員として任務を果たしており、農業委員としても引き続き相馬市の農業発展の責務に最適人であると考えため推薦します。
			平成20年～現在	生産組合地区役員(小田原地区)	米								
			平成29年～現在	山上生産組合支部長	200								
			令和3年7月～現在	相馬市農地利用最適化推進委員	43								
					1.3								
4	なかわだ よしひこ 中和田吉彦 (66歳 男)	農業	昭和60年3月	就農	露地野菜	○	—	—	私はJAに33年間勤務し、兼業農家としても38年間農業に従事してきた。和田地区農地中間地権者組合の役員として、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし、農業委員として農地の集積、集約化を推進し相馬市農業の発展に貢献したい。	和田地区生産組合	組合長 山岡 和夫	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。 36人/相馬市に在住し、農地を有する者	被推薦人は、長年にわたり農業に従事し、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。また地域の担い手農家からの人望も厚く、農地の集積、集約化や、耕作放棄地の未然防止・解消等農業委員会業務に貢献できると考える為、推薦します。
			平成30年5月～現在	和田地区農地中間管理組合事務局長	タマネギ ジャガイモ								
			令和3年7月～現在	相馬市農業委員	250								
					38								
					0.3								
5	さばた こういち 佐畑 幸一 (74歳 男)	農業	昭和45年4月	就農	水稻	○	—	○	私は、就農後53年間農業に従事し、平成16年度からは、そうま土地改良区の役員として地域の農業振興に寄与してきた。土地改良区役員で得た知識や経験を生かし、農業委員として農地利用の最適化を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。	そうま土地改良区	理事長 立谷 秀清	農業生産の基盤整備を図り、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。 2879人/相馬市・新地町管内の農地所有者	被推薦人は、認定農業者として農業を営んでおり、農業に対する豊かな見識を持ち、平成16年から現在までそうま土地改良区の理事として、令和3年からは相馬市農業委員として、地域農業振興に尽力してきたことから、相馬市の農業や農地の現状などについても認識が高く農業情勢に精通しております。また、交通安全協会八幡支部長も務めており、人望も厚く、地域の信頼を得ており、農業委員として推薦するに相応しい人物であります。
			平成16年6月～現在	そうま土地改良区理事	米								
			令和3年7月～現在	相馬市農業委員	200								
					53								
					3								
6	まえかわ せいじん 前川 正人 (68歳 男)	農業	昭和50年	就農	水稻	○	—	○	私は現在も農業に従事し、その経験を活かし農業委員として農地の集積集約化を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。	ふくしま未来農業協同組合 相馬中村総合支店支部長会 日立木支部	支部長 堀 正志	農業生産の協業を図ることにより、各支部組合員共同の利益を増進する。 13人/相馬市に在住し、農地を有する者	被推薦人は認定農業者として稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。また、地域の担い手として農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。
			平成14年7月～現在	相馬市農業委員	米								
					250								
					48								
					30								
7	めぐろ まさいち 目黒 正一 (75歳 男)	農業	昭和42年4月	就農	水稻	○	—	—	私は55年間農業に従事し、現在は農業委員として活動しております。元行政区長やそうま土地改良区の役員で得た知識や経験を活かし、相馬市農業の発展に貢献したい。	大野黒木生産組合支部長会	支部長会会長 新開 忠幸	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。 250人/相馬市に在住し農地を有する者	被推薦人は長年にわたり農業に従事し、土地改良区の理事、行政区長、農業委員等々も長期にわたり務め上げております。且つ、地域の人望・信頼もあることから推薦いたします。
			平成16年6月～令和2年6月	そうま土地改良区理事	米								
			平成24年4月～令和2年3月	大野第6区行政区長	250								
			平成24年1月～現在	相馬市農業委員	55								
					1.3								

受付番号	ふりがな 氏名 (年齢 性別)	職業	経歴		農業経営の状況		利害関係の有無	農地利用最適化推進委員の応募有無	認定農業者等	抱負	推薦者		推薦の理由
			年月日	職	営農類型	主要作目					推薦者 名称	推薦の理由	
8	ごとう 後藤 義昭 (70歳 男)	農業	昭和46年3月	就農	花き	○	—	—	私は地域農業発展のため尽力を尽くします。	相馬中村総合支店支部長会玉野支部長会	被推薦人は長年にわたり稲作、花卉栽培をされ、地域の農業振興に尽力をされています。農地・水・環境保全会、集落営農組合等役職経験も豊富であり人望があることから、農業委員として力を発揮できる人材であることから推薦いたします。		
			昭和47年11月～平成20年2月	ふくしま未来農業協同組合	切花(菊)					会長 鈴木 勝雄			
			平成24年7月～現在	相馬市農業委員	250					農業生産の協業を図ることにより組合員の利益を増進する。			
			平成24年～現在	玉野地区農地・水・環境保全会代表	52								
			平成24年～現在	玉野地区集落営農代表	0.2					96人/相馬市に在住し、農地を有する者			
9	かのまた 鹿又 幸也 (63歳 男)	農業	昭和55年4月	就農	水稻 露地野菜	○	—	○	私は就農後43年間農業に従事し、椎木生産組合の支部長を長きに渡り務め、地域農業に寄与してきた。その経験を活かし農業委員として農地の集積、集約化を推進し、発展に貢献したい。	大野黒木生産組合支部長会	被推薦人は認定農業者として従事し椎木地区の支部長、堤守等々を歴任し地域農業に供している。このようなことから、地域の信頼も厚い。又、水田の用水時期などは、下々の方々まで用水を確保できるように配慮し、地区からも信頼されているところです。このようなことから推薦いたします。		
			平成3年4月～現在	内沢江下水利組合、堤守	米				支部長会会長 新開 忠幸				
			平成3年4月～現在	椎木生産組合支部長	250				農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。				
					43								
					12.5				250人/相馬市に在住し農地を有する者				
10	さかもと 坂本 雄司 (58歳 男)	農業	平成20年4月	就農	水稻 露地野菜 施設野菜	○	—	○	私は担い手の農地の集積、集約化を推進するため話を聴いたり、相談にのれるように勉強し地元へ密着した現場活動を行い相馬市農業の発展に貢献したい。	飯豊支部長会	被推薦人は認定農業者として、長年にわたり精力的に展開され、部落においては、集落営農の一員として活動をしています。また、地域の担い手農家からの人望も厚く、農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止など農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。		
			平成30年4月～現在	岩子生産組合役員	米				会長 小島 良金				
			令和3年7月～現在	相馬市農業委員	250				本会は、農業全般にわたる諸問題に対して一致協力し農業の発展に務める。				
					15								
					22				7人/飯豊部落の生産組合長				
11	おじま 小島 良金 (61歳 男)	農業	昭和57年4月	就農	水稻・露地野菜・施設野菜・その他	○	—	○	私は就農後41年間農業に従事し、新田生産組合の役員等を長きにわたり務め、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし、農業委員として農地の集積、集約化を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。	飯豊支部長会	被推薦人は認定農業者として、長年にわたり精力的に展開され、部落においては、飯豊ファームの役員として活動をしています。また、地域の担い手農家からの人望も厚く農地の集積、集約化や耕作放棄地の未然防止など農業委員会業務に貢献できると考えられるため推薦します。		
			平成10年3月～平成12年2月	相馬農政連委員長	米 大豆				会長 小島 良金				
			平成15年3月～現在	新田生産組合役員	250				本会は、農業全般にわたる諸問題に対して一致協力し農業の発展に務める。				
			平成30年3月～現在	飯豊支部長会会長	41								
			令和3年7月～現在	相馬市農業委員	80				7人/飯豊部落の生産組合長				
12	たきざわ 瀧澤 正一 (67歳 男)	団体職員	昭和52年3月～現在	ふくしま未来農業協同組合		○	—	—	私は農協に46年間勤務し磯部支部長会の支部長を務め、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし農業委員として農地の集積・集約化を推進し相馬市農業の発展に貢献したい。	磯部生産組合磯部支部長会	被推薦人は磯部支部長会の支部長を務め、農業の発展に尽力し、地域の人望も厚く農業委員会業務に最適任であるため推薦します。		
			平成28年3月～令和2年2月	磯部支部長会支部長					支部長会会長 堀内 義幸				
									農業生産、生産者同志のコミュニケーションの取り組み。				
									206人/相馬市に在住し農地を有する者				
13	たてやま 館山 友美子 (51歳 女)	宿泊業	令和元年4月～令和3年3月	相馬市商工会議所女性会 常任理事		—	—	—	私は商工会議所の会員として相馬市の農業と商工業のパイプ役を担い、中立的立場で相馬市の地域に貢献したい。	相馬商工会議所	被推薦人は、当会議所会員の信用も厚く、これまで、当議所の女性会の副会長を務め、現在も当議所の諸事業の推進に積極的に取り組み、地域振興・発展に大変寄与していただいております。これからの地域振興・発展は農業、商工業、行政などの各分野の連携が必要不可欠であり、この連携強化を図る観点から、中立委員の立場で推薦いたします。		
			令和3年4月～現在	相馬市商工会議所女性会 副会長					会頭 草野 清貴				
									商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もって我が国商工業の発展に寄与することを目的とする。				
									1,184人/相馬市内に引き続き6ヶ月以上営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者				

※ 「利害関係の有無」「農地利用最適化推進委員の応募有無」は有の場合は「○」、無の場合は「—」としています。

「認定農業者等」は、推薦・応募を受けるものが認定農業者(法人の役員含む)の場合には「○」それ以外の場合は「—」としています。